

放送大学「生涯学習支援番組」(2019年度第2回制作)の制作業務仕様書

1. 業務概要

放送大学学園(以下、「学園」という。)のテレビ番組(以下、「番組」という。)の構成・演出・収録・編集等の制作業務を行う。

本番組は、2019年度に放送予定のテレビ生涯学習支援番組である。

請負事業者は、学園が示す企画方針および計画に基づき、学園プロデューサー等と連絡・協議を行いつつ連携をとり、番組制作業務を遂行する。

2. 請負期間

契約締結日～2019年10月17日

3. 制作する番組・本数・概算所要経費

別紙1から別紙3のとおり

4. 番組制作業務の具体的内容、手順

1) 放送番組の演出

- ・出演講師、学園プロデューサー等と打合せによる内容原案を元に、演出方法及び内容を策定、実施

2) 内容検討・番組進行表の作成

- ・番組全体の構成案(項目、配列、時間、配分)策定
- ・映像・音声素材等の選定(ビデオ・写真・コメント等)
- ・出演者との内容・スケジュールの交渉(講師・ゲスト等)
- ・ロケーション先の下見、選定

3) ロケーション(国内)の実施と編集

- ・ロケーション(国内)に必要な要員の手配、機材の準備及びロケーションの実施
- ・出演者のヘアメイク及び衣装の手配
- ・ロケーション実施後の映像・音声の編集等、後処理
- ・広報用写真(著作権処理を要しないもの)の撮影及び素材納品

4) 番組の素材資料の収集と作成

- ・動画・静止画・図版等の収集および作成。なお、資料の収集にあたっては学園が推奨する素材(AFP)を優先的に選択する。

5) 請負事業者による「放送大学学園著作物利用規程」に基づく権利処理(音楽等一部を除く)処理にあたっては、以下の点に留意のこと。

- ・学園が定める承諾書を出演者から受領すること。
- ・番組出演者にかかる出演料、交通費等は、請負事業者が負担すること。
- ・上記4)の素材資料の放送(マルチ編成含む)等利用に関わる著作権等の調査、確認及び権利処理、並びに処理に伴う費用は請負事業者が負担すること。
- ・放送(衛星、CATVによる同時再放送を含む)・インターネット配信(学園のHP上での公開。ただし、ダイジェスト動画においては、YouTube等外部HP上での公開にも対応のこと)・学習センター等へのDVD配架等の番組の二次利用に関わる著作権等の調査、確認及び権利処理
- ・権利処理及び利用した素材(音楽及び上記3)等に伴う出演者並びに上記4)含む)等の記録報告

- 6) 美術セットの調達と操作
・大道具・小道具、生花木の調達及び操作

- 7) タイトル、テロップ・パターンの制作等
・タイトル、テロップ・パターンのデザイン及び制作
・CG・アニメーションの作成及び操作

番組のダイジェスト動画の開始タイトル及び終了タイトルの表示方法は、別途学園プロデューサー等の指示に従うものとする。

- 8) 番組の試写
・学園プロデューサーによる完成前試写及び指示に応じた修正作業

- 9) 放送用台本の作成、印刷
・放送用台本の作成及び印刷

- 10) 音響効果
・番組に関わる選曲および効果音制作等

- 11) スタジオ収録及び収録時の副調整室指揮
・スタジオ収録に関わる各種伝票処理
・出演者・技術スタッフとの収録打合せ
・ドライ、カメラリハーサル
・学園プロデューサー等の検査後、ディスク等引渡し

- 12) 後処理、手直し等
・資料の整理
・伝票の整理
・番組制作に使用した素材テープ等の入庫整理
・最初の放送の日から1年以内の手直しについては、請負代金に含むものとする。

- 13) 上記各項目の業務遂行のために必要な打合せ参加

5. 番組制作業務に必要と想定される職種及び人数

請負事業者は、学園プロデューサーと協議のうえ、当該業務を適切に遂行できるよう各業務内容に応じ必要な専門知識を有する者を手配するものとする。

6. 学園施設・機器等

- 1) 収録は学園のテレビスタジオを使用する。収録に係わる業務に必要な技術要員は、学園で措置する。
- 2) 完成素材収録用 XDCAM メディア、スタジオ収録用 XDCAM メディア、番組審査試写用 DVD-R、番組編成業務用 DVD-R は必要な数を貸与する。
- 3) 請負事業者が手配・調達するものは以下の通り。
○収録及びロケ（要員および機材） ○オフライン編集 ○音響効果 ○スタジオ大道具・小道具、道具操作 ○メイク ○衣装(スタイリスト)
- 4) 上記に含まれないものについては双方で協議して決定する。

7. 記録媒体等

学園が使用する記録媒体は XDCAM メディアであり、記録媒体の学園外への持ち出し及び学園への持ち込みについては、全て XDCAM メディアで対応すること。

8. 学園への納入物品の取扱い

次の完成物を番組の種別ごとに記載された数量を 2019 年 10 月 17 日までに納品し、学園職員に

よる検査を受ける。なお、納入物品は学園技術フォーマットに準拠し、編集ソフトは登録時のエラーを回避するため「Adobe Premiere 2018」以外を使用すること（別添「テレビ制作技術基準」を参照）。

	生涯学習支援番組 (1番組あたり)	告知用動画 (1番組あたり)
放送用本番素材記録XDCAMメディア	1本	1本
クリーンピクチャー収録XDCAMメディア	1本	1本
番組考査試写用DVD-R	1本	1本
番組編成業務用DVD-R	1本	—
放送用台本及び電子データ	1部	1部

9. 番組制作業務完了等の報告

請負事業者は、番組完成後「番組制作業務完了報告書」、「著作権処理業務完了報告書」及び「楽曲使用報告書」を放送部放送管理課に提出し、学園職員による検査を受ける。

10. 請負代金の請求・支払

請負事業者は、8及び9の検査に合格したときは、請負代金を学園に請求する。
学園は、適な請求書受理後、40日以内に財務部経理課から支払うものとする。

11. 著作権の帰属等

- 1) 制作した番組に関する著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は学園に帰属する。
- 2) 番組は、学園の著作名義で公表する。
なお、制作協力等の表示は、学園の基準によるものとする。
- 3) 学園は、番組等及び関連素材を必要により改変して使用することができる。
- 4) 上記各項目は、許諾を得た第三者の権利の帰属に影響を及ぼさない。

12. 業務内容の変更等

- 1) 本仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、請負事業者の責任において履行するものとする。
- 2) 予期することができない状態の発生など、業務内容を変更せざるを得ない場合には、学園と請負事業者が協議の上で、業務内容を変更することができる。
- 3) 業務内容が変更された場合には、請負代金についても協議の上、変更することができる。

13. 安全の確保

- 1) 請負事業者は、業務の実施にあたり、請負事業者の従業員を直接指揮命令する者（以下、「現場責任者」という。）を必要に応じて1名以上選任し、任務に当たらせるものとする。
- 2) 現場責任者は、業務の実施の過程における安全対策について、請負事業者の従業員およびその指揮下にある全てのスタッフの安全確保に十分取り組むとともに、徹底を図る。

14 業務の再委託等

- 1) 請負事業者は、業務の実施にあたり、業務の全部について、一括して第三者に請負わせたり、一括して第三者に再委託してはならない。
- 2) 業務の一部を第三者に対して、請負わせたり、再委託する場合、請負事業者は、あらかじめ、所定の事項について、学園に申請した上で、承認を得なければならない。

別紙 1

制作する番組・本数・概算所要経費

1. 生涯学習支援番組 1番組 45分版 1本

分類	題目名	放送（ネット配信含む）期間	概算所要経費（税込）
BS キャンパス ex 特集	妊娠中に見つかるがん ～2つの命をつなぐために～	3年	2,500千円

2. 告知用動画 1番組（1分版×1本）

内容	概算所要経費（税込）
放送やネット配信等で利用する1分間の告知用動画。	上記1に含む

3. 企画構成案の提出

応募に際しては、以下の内容を踏まえた「企画構成案」を提出すること。提出された「企画構成案」に基づき審査を行い、制作業者を選定の上、学園と具体的な演出方法等を決定するものとする。

企画構成案の書式は自由であるが、構成案が簡潔に分かるように工夫すること。また、本企画構成に関し、想定取材先及び放送大学教員への問い合わせは行わないこと。

－内容－

現在、がん医療の領域で「がんと妊娠」が喫緊の課題として注目されている。妊娠中に見つかるがん（妊娠期がん）は欧米のデータによると1000-1500妊婦に1人の割合で発症し、その数は増加傾向にあると報告されている。これまで妊娠中のがん治療は母体や胎児への安全性が不確かであることから人工中絶を余儀なくされてきた。しかし、妊娠中の抗がん剤治療や外科手術による母体への悪影響および胎児奇形率などはほぼ上がらない事が分かり、現在は妊娠中であっても適切ながん治療と妊娠経過の管理が両立できることが分かってきている。

しかしながら、妊娠期がんに関する認知度は社会で未だ低く、診断や治療が遅れやすいことが分かっている。また、十分な情報提供がなされないまま、人工中絶が実施されることもある。さらには、妊娠期がん患者の診療体制や心理社会的支援も十分整っているとは言えない状況である。

そこで、本番組では妊娠期がんの認知を高め、妊娠中であっても適切ながん治療が受けられること、そして、今後さらに晩産化が進行する本邦において、妊娠期がんは社会全体として向き合うべき課題であることを伝えたい。

別紙 2

1. 生涯学習支援番組 1番組 45分版 2本

「情報デザイン」の世界へようこそ！（仮）～情報のデザイン化による社会活性化～2本シリーズ

分類	題目名	放送（ネット配信含む）期間	概算所要経費（税込）
公開講座セレクション	情報デザインの世界へようこそ！ 公開講座収録	3年	2,200千円
BSキャンパス ex 特集	情報デザインによる地域の活性化	3年	2,600千円

2. 告知用動画 1番組（1分版×2本）

内容	概算所要経費（税込）
放送やネット配信等で利用する1分間の告知用動画。	上記1に含む

3. 企画構成案の提出

応募に際しては、以下の内容を踏まえた「企画構成案」を提出すること。提出された「企画構成案」に基づき審査を行い、制作業者を選定の上、学園と具体的な演出方法等を決定するものとする。

企画構成案の書式は自由であるが、構成案が簡潔に分かるように工夫すること。また、本企画構成に関し、想定取材先及び放送大学教員への問い合わせは行わないこと。

－内容－

AIの時代に欠かせない「情報デザイン」の概念が今注目を集めている。工業デザインや、グラフィックデザインなどこれまでのデザインの概念を超えて、情報を可視化し、情報と利用者の関係を明示していくのである。多様化した複雑な情報を利用者にわかりやすく提示することも「情報デザイン」の役割となる。例えば、情報デザインのひとつであるピクトグラムやアイコンが、2020年のオリンピックに向け温泉マークなど海外の人々からもわかりやすくデザイン修正されつつあることは情報デザインの重要性が増していることを示している。「情報デザイン」の活用で、地域の活性化や、商品の周知、サービスの分野など、企業活動の活性化や社会づくりにまで繋がる事例も多い。2021年度開講の「情報デザイン」の授業スタートに向けて、情報コースの新たなジャンルとしてデザイン系の授業を広く周知するとともに、この10年の間でクローズアップされてきた「情報デザイン」が現代社会に欠かせないものであることを知らせる2本シリーズの番組を制作する。情報コースの新規学生確保も目的の一つである。

別紙 3

制作する番組・本数・概算所要経費

1. 生涯学習支援番組 1番組 45分版 2本

分類	題目名	放送（ネット配信含む）期間	概算所要経費（税込）
“科学”からの招待状	新世代の有機合成 ～有機触媒による高度な分子変換～	3年	3,800千円

2. 告知用動画 1番組（1分版×2本）

内容	概算所要経費（税込）
放送やネット配信等で利用する1分間の告知用動画。	上記1に含む

3. 企画構成案の提出

応募に際しては、以下の内容を踏まえた「企画構成案」を提出すること。提出された「企画構成案」に基づき審査を行い、制作業者を選定の上、学園と具体的な演出方法を決定するものとする。

企画構成案の書式は自由であるが、構成案が簡潔に分かるように工夫すること。また、本企画構成に関し、想定取材先及び放送大学教員への問い合わせは行わないこと。

—内容—

益々複雑・多様化する医薬品や機能性材料を、地球環境のあらゆる点に配慮しながら大量かつ安全に効率よく生産するという社会のニーズに応えるには、革新的な触媒や反応の開発によって「モノづくり」の科学を飛躍的に発展させることが急務となっている。そのため「高い触媒活性」、「取り扱いの容易さ」、「立体化学制御能」など優れた特性を備えた有機分子触媒の設計開発はもとより、触媒現象の解明によって基質／触媒間の相互作用と活性化の本質を理解し、金属触媒では成しえない分子変換システムの開拓、あるいは新手法に基づく分子変換反応の開発が強く望まれている。

これらの目標に向けた開発研究の最新の成果を231チャンネルでいち早く全国に向けて発信し、「モノづくり」の科学の発展に大きく貢献することを目指す。

テレビ制作技術基準

別添

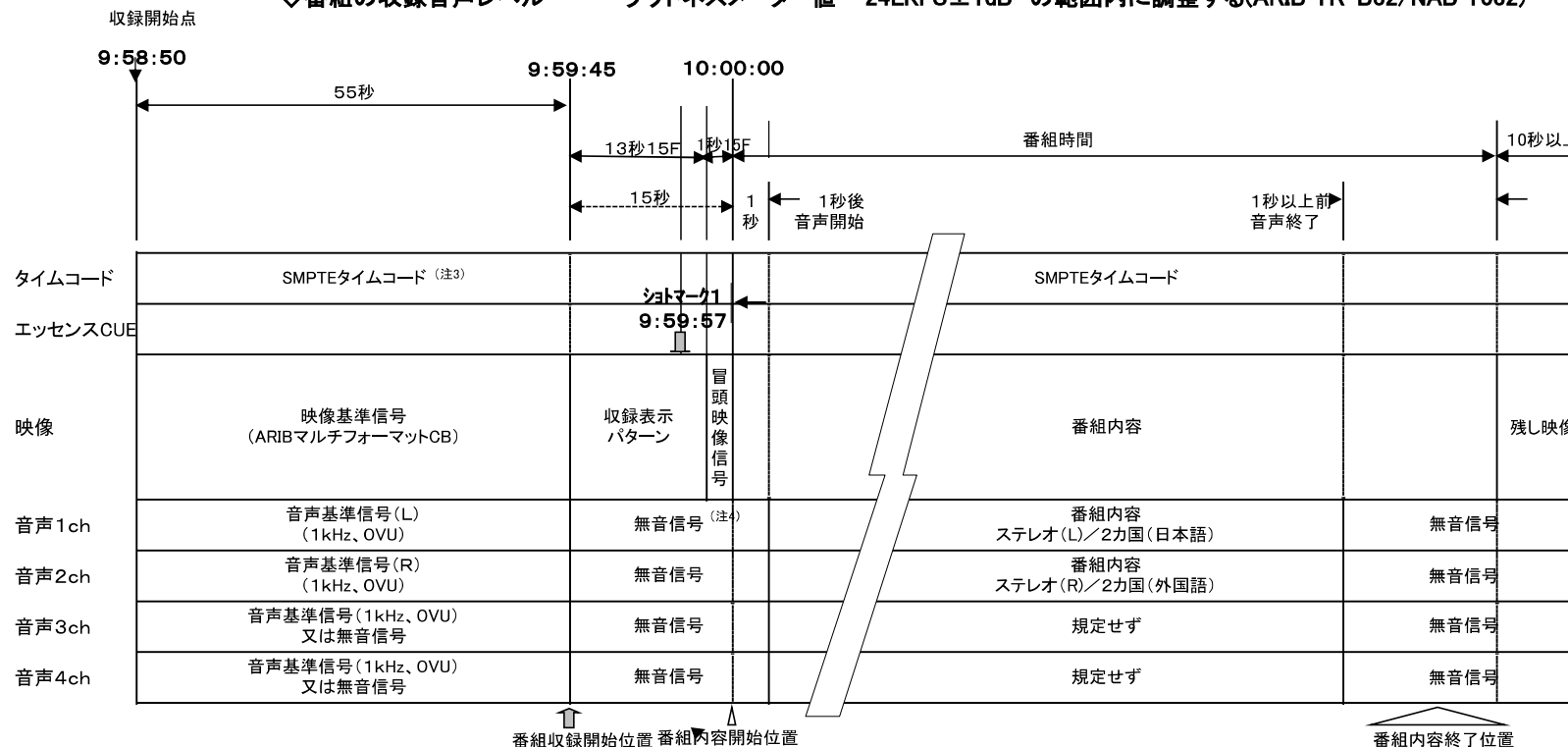
XDCAM-HDディスク放送用収録フォーマット

平成31年4月1日

◇映像:MPEG2 422P@50Mbps ◇音声:LPCM 48kHz 24bit 8ch ステレオ

◇MXFオペレーションパターン OP1a

◇番組の収録音声レベル ・ラウドネスメーター値 -24LKFS±1dB の範囲内に調整する(ARIB TR-B32/NAB T032)



* 予備SB(ステーションブレイク)は、1枚のディスクに複数本収録するが、それぞれが独立したファイルに1クリップで基準フォーマット収録する。

* 送出サーバー登録時、09:59:58:00からファイリングするため表示パターンを09:59:58:15まで記録する。

* 送出サーバー登録時の頭出し用「ショットマーク1」を09:59:57:00に記録する。

- 注1: ARIBマルチフォーマットカラーバーは「ARIB STD-B28」に準拠すること。
- 2: 音声基準信号は、OVU=基準量子化値(フルビットから20dB下がった値 -20dBFS)とする。
- 3: タイムコードトラックには、収録開始位置から連続したSMPTEタイムコードを記録すること。
- 4: 無音信号とは入力信号を絞りきった(無音の)音声信号が記録された状態をいう。
- 5: 番組試写終了後、TDまたは担当者がラウドネスメーター値を番組収録連絡票に記入すること。
- 6: デジタル音声のプリエンファシスは使用しないこと。
- 7: ディスクごとに「ワンクリップ」収録とすること。
- 8: 末尾のフィルター音楽開始については、1秒以上音声の空白を挿入すること。